



地方独立行政法人 加古川市民病院機構
加古川中央市民病院

きらり



*Partnering for Excellence in
Endocrine & Diabetes Care.*

地域連携情報誌

vol.57
2025年11月

いのちの誕生から生涯にわたって地域住民の
健康を支え、頼られる病院であり続けます



糖尿病・内分泌内科 主任科部長
(兼)栄養管理室 室長

中村 友昭

平素より糖尿病・内分泌内科の運営にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。本年度より糖尿病・内分泌内科主任科部長、栄養管理室室長を拝命致しました、中村友昭と申します。研究のテーマも糖尿病の臨床研究を行って参りましたので、大学院の時代も含めまして、神戸大学病院、市中病院にて専ら糖尿病・内分泌領域の臨床診療に従事してまいりました。昨年度までは明石医療センターで6年間勤務しておりましたので、東播磨医療圏での糖尿病・内分泌領域の診療の実態に関しましてもある程度理解できていると思っておりますが、加古川市での勤務は初めてとなりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

さて、もうすでにお気づきの先生方も多くいらっしゃるかと存じますが、長らく糖尿病代謝内科として地域の先生方にはご支援いただいて参りましたが、本年度より、糖尿病・内分泌内科に診療科の名称を改めさせていただきました。これまで通り糖尿病の診療と、当科の特色の一つでもある肥満症の診療は変わらず継続してまいりますが、内分泌疾患に関しましても少しずつ診療体制を整えて、適切な診断、治療に努めて参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

今回、当科の診療内容に関しまして、糖尿病の診療、内分泌疾患の診療、肥満治療、栄養管理室につきましてご紹介させていただきたいと思います。

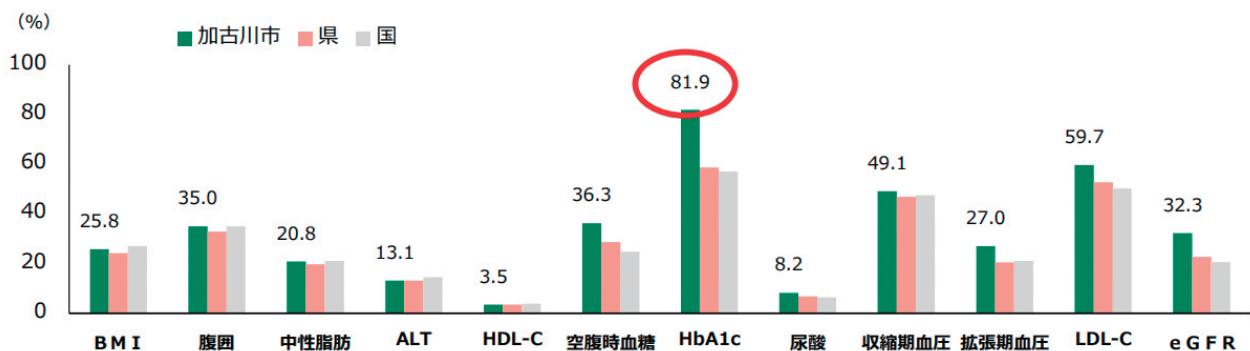
糖尿病・内分泌内科

～地域のかかりつけ医と歩む、糖尿病・内分泌疾患の最適医療～

1. 糖尿病

1型糖尿病におきましては、リアルタイムCGMや持続皮下インスリン注入療法などの先進的な治療法を積極的に導入しております。カーボカウントの指導も行っております。また近隣の専門医の先生方と連携して1型糖尿病の患者会も行っております。2型糖尿病におきましては、血糖コントロールが悪化した患者さんには、教育入院をすすめさせていただいており、また外来でのインスリン導入やweeklyのGLP-1受容体作動薬の導入も行っておりますので、これらの治療が必要と考えられる患者さんがおられましたら、ご紹介いただければ幸いです。

令和4年度の特定健診受診者全体の有所見者の割合は、空腹時血糖、HbA1c、尿酸、収縮期・拡張期血圧、LDLコレステロール、eGFR（腎機能）の有所見者の割合も県・国と比較して高くなっています。特に、HbA1cは、県・国を特に大きく上回る81.9%となっています。



加古川市ホームページ：「加古川市国民健康保険 第3期データヘルス計画【概要版】」より引用

糖尿病チームメンバー



2. 内分泌疾患

疑わないと診断に結びつかない疾患が多く、有病率の低い疾患もございます。また、下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、性腺など複数の内分泌臓器があり、症状も多彩でありますので、診断、治療が難しいことがあります。当院では、他診療科や他施設との連携をとり、内分泌疾患の適切な診断、治療に努めて参りたいと思います。



3. 肥満治療

当院では減量・代謝改善手術を以前より行っており、肥満症治療においてもチーム医療を行っております。近年、GLP-1受容体作動薬やGIP/GLP-1受容体作動薬が肥満症治療において臨床使用可能となりました。減量・代謝改善手術や薬物治療などをご希望の患者さんがおられましたら、ご紹介いただければと存じます。ただし、これらの治療の適応要件は体重やBMIだけではございませんのでご注意ください。例えば、現在のところ、GLP-1受容体作動薬やGIP/GLP-1受容体作動薬は、2型糖尿病、高血圧、脂質異常症のいずれかを内服治療中であることが必須でございますのでご注意ください。

肥満外科チームメンバー

学会のガイドラインなどで肥満外科治療はチームで行うことが必須となっています。
当院では、2018年4月より肥満外科ミーティングを行っています。手術の適応などはチーム全員で判断を行います。



- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ・消化器外科医：肥満外科手術 | ・麻酔科医：手術の麻酔 |
| ・糖尿病内科医：術前術後の投薬治療 | ・管理栄養士：術前術後の栄養指導 |
| ・精神科医：精神疾患の鑑別・管理 | ・理学療法士：術後リハビリ |
| ・消化器内科医：術前術後内視鏡検査 | ・臨床心理士：術前術後のカウンセリングなど |

4. 栄養管理室

栄養管理室では、糖尿病や肥満症などに対する食事指導を行っており、入院中の患者さんにおいては栄養サポートチームによるチーム医療を実践しております。



栄養管理室 実績 (2024年1月～12月) 単位：件

栄養指導（外来・入院・集団）	4,535
栄養サポートチーム加算	1,509
早期栄養介入管理実施加算	2,148



周術期栄養管理実施加算	1,929
リハビリ栄養経口連携体制加算	3,882



新入職医師・退職医師のお知らせ

<入職>2025年10月-11月

所 属	氏 名	役 職 名
内科	大竹 伸明	専 攻 医
消化器内科	平野 仁崇	科 副 部 長
	沼田 壮典	専 攻 医
循環器内科	小田木 緋里	専 攻 医
呼吸器内科	高田 陽平	専 攻 医
小児科	金谷 昂保	
	平田 理子	専 攻 医
乳腺外科	北川 遥香	専 攻 医
産婦人科	鷺尾 佳一	医 長

これからよろしくお願ひいたします。

<退職>2025年9月-10月

所 属	氏 名	役 職 名
内科	徳田 拓人	専 攻 医
循環器内科	七條 碩	専 攻 医
呼吸器内科	小西 宏侑	専 攻 医
小児科	石川 雄大	専 攻 医
	和田 のぞか	
産婦人科	西田 友美	医 長
救急科	亀井 裕子	専 攻 医

皆様には大変お世話になりました。

FAXの誤送信防止のためにご協力をお願いします

- 当院へ送信される前にFAX番号を再度ご確認ください。
- FAX機に短縮ダイヤル機能がありましたら、当院の番号を登録いただければ幸いです。



登録医のご案内

当院では、地域の医療機関の皆様と共同して、より良い医療を提供していくために『登録医制度』を実施しております。現在は350名を超える地域の先生方に登録していただいております。

医療連携をさらに充実させ、地域住民の要望に応えていきたいと考えておりますので、ご登録でない先生方におかれましては、ご検討いただけましたら幸いです。なお、当院ホームページにも登録医一覧を掲載させていただいております。

登録医の先生方には、

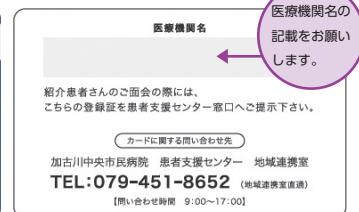
- 開放病床のご利用・開放病床入院患者の手術、検査の立会・当院の診療録等医学資料の閲覧が可能となります。
- 当院が主催する学術講演会、カンファレンスなどへ自由に参加でき、当院所有の図書の閲覧、複写も可能となります。
- インターネット予約をご利用いただけます。

患者面会のご案内

当院への来院時の流れ(ご紹介患者の面会)

- 平日時間内であれば、患者支援センターにある入院支援窓口にお越しください。休日・時間外であれば、総合案内または時間外受付にお越しください。
- 窓口にて上記の開放病床登録医登録証の提示をお願いします。
- 病室に入られる際には、ご持参いただいた登録証を面会カードに入れていただきます。

※スムーズにご案内するために事前に当院への来院が予定されている場合には、地域連携室に連絡をお願いします。患者さんへの面会は、当院の面会手順にそって対応します。ご面会できない場合もありますのでご了承お願いします。



連携医紹介

当院と連携いただいている医療機関をご紹介します。



多木クリニック

診療科：内科、呼吸器内科、糖尿病内科、消化器内科、小児科、アレルギー科、心療内科、リハビリテーション科

2025年4月、多木クリニック院長に就任しました、多木誠人です。本年3月まで、加古川中央市民病院の呼吸器内科で勤務しておりました。多木クリニックは、1991年に父と母により開院されました。私は、呼吸器内科領域はもとより、アレルギー専門医も有しておりますので、是非、ご紹介ください。また、かかりつけ医として、子供から大人までの内科診療や、睡眠時無呼吸症候群のCPAP治療、栄養指導なども実施しています。加古川中央市民病院の消化器内科で勤務しておりました妻も8月に着任しており、専門的に腹部超音波検査、胃カメラの施行も可能です。

介護保険施設として、通所リハビリテーション、多木ケアプランセンターも併設し、理学療法士によるリハビリテーション、介護保険申請代行・ケアプラン作成も実施しています。事務スタッフ、看護師、臨床検査技師などと協力し、患者様が、「受診したい。相談したい。」と思ってくださるようなクリニックを目指しております。よろしくお願い致します。

所在地：加古川市別府町西脇2丁目48

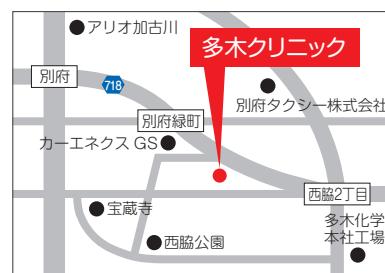
駐車場：25台

TEL. 079-435-0555



院長 多木 誠人 先生

HPは
こちら
⇒



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—
16:00~18:30	○	○	○	—	○	—	—

受付時間：午前(11:30まで)、午後(18:15まで)

休診日：木曜午後、土曜午後、日曜、祝日



田渕医院

診療科：内科・循環器科・消化器科・呼吸器科・小児科、リハビリテーション科

当院は、1994年から兵庫県加東市で地域に根ざした診療所として診療しています。風邪や生活習慣病といった身近な病気から、循環器、呼吸器、消化器まで、幅広い内科疾患に対応しています。

特に、超音波検査や内視鏡検査には力を入れており、病気の早期発見に努めています。また、通院が難しい方のために、訪問診療も行い、在宅での医療をサポートしています。

「地域のかかりつけ医」として、患者さんお一人おひとりとしっかり向き合い、丁寧で分かりやすい説明を心がけています。2025年4月からは医師が2人になり、よりスムーズに日常診療や予防接種を受けられる体制が整いました。

私たちは、病気を治すだけでなく、患者さんの生活や不安にも寄り添うことを大切にしています。地域の産業医や学校医も務める中で培ってきた信頼関係を基に、「何かあったらここに行こう」と安心して思ってもらえるような、温かい診療所でありたいと願っています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



院長 田渕 光 先生



副院長 田渕 丈治 先生



⇒HPはこちら



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	—
15:30~18:30	○	○	○	—	○	—	—

休診日：木曜午後、土曜午後、日曜、祝日

所在地：加東市新町180

駐車場：15台

TEL. 0795-48-0160

在宅医療連携研修会開催のご報告

開催日	テーマ	講師
9月18日(木)	心不全患者を取り巻く生活背景や事故管理の難しさを事例を通して考える	小林 綾香 【慢性心不全看護認定看護師】

多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。

小林看護師による、心不全、自己管理のポイントについてのミニレクチャーの後、参加者全員でグループワークを行いました。多職種連携として、伊藤 達郎医師【循環器内科 科副部長】が参加しました。グループワークやアンケートで「多職種の色々な意見が聞けて良かった。患者さんの望み、思いを尊重し関わっていこうと思う。」「外来、入院時に地域を含めた話し合いの場を持つ大切さを学んだ。独居、在宅で生活する患者さんは増加していく為、個別性に合わせた対応、支援を受けられる調整が必要であることを事例を通し学べた。」などの意見がありました。

多職種での活発な意見交換もでき、地域と病院をつなぐ有意義な研修会となりました。



在宅医療連携研修会の開催予定

研修会を次のとおり計画しています。ご興味のある方は、ぜひお申込みください。

開催日	テーマ	講師
2026年1月15日(木)	感染管理	尾崎 真奈美 【感染管理認定看護師】
2026年3月19日(木)	摂食・嚥下障害看護	蓬田 容子 【摂食・嚥下障害看護認定看護師】

- 場所：加古川中央市民病院 1F きらりホール
- 時間：18時～19時30分
- 日程や内容、講師が急遽変更になる場合があります。
- 開催の案内については、1～2ヶ月ほど前にホームページで案内させていただきます。

詳しくはホームページをご覧ください。

加古川中央市民病院 在宅医療連携研修会

検索



患者支援センター地域連携室

予約専用 TEL.079-451-8651/FAX.079-451-8653

その他 TEL.079-451-8652/FAX.079-451-8654

https://www.kakohp.jp/medical_person/



地方独立行政法人 加古川市民病院機構
加古川中央市民病院

